



くまの子倶楽部三室保育園本館  
令和8年2月3日発行  
園長 山口幸子

段々と寒さも終わりが暦では見えてきて、もう立春ですね。こう寒いと早く暖かい春が来ないかなあ？と思いつつも、風が吹き寒い中走り回る子どもたちを見て、事務室にこもってられない！と子どもたちの様子を見に園庭へ出ると、砂埃がすごかったので、保育士と子どもで水まきをするりす組の横を「あ！ありがと！」と走り抜けるこあら組の子どもたち。遊びたいことややりたいことが各々しっかりとあり、それらを尊重できる環境があること・・・とても良いですね♪この時期は成長と別れが段々と色濃くなんでも見えてきて、何だか心がキュッとしたり、こあら組の子たちとの別れを想像すると、まだ春は来なくてもいいかな・・・と思ったりもします。複雑な気持ちになる毎日ですが、今のクラスで過ごすのもあと2か月。子どもたちが楽しく過ごせたらと思います。

今回は私と職員2人の3人で、先日大宮のレイボックホールの大ホールにて『さいたま市保育研究大会』で【豊かな自然と人に見守られて育つ:「生きる力」育む保育の実践】というテーマでくまの子倶楽部三室保育園本館の研究発表をしてきましたので、それらについてお話が出来たらと思います。  
結論から話してしまうと、1年間の研究の成果は、子どもが安心して過ごす中で、遊びや生活を通じて様々な体験を重ねながら「生きる力」の基礎となる資質・能力が育まれるこの時期に、この保育環境との出会いはとても豊かで、将来自分で道を切り開く一歩となるに違いないと感じたということなのですが、それはなぜか・・・ということをお話していきます。

まず1つ目は《異年齢での活動》、2つ目は《子どもの思いを大切に、可能な限り叶えていく》です  
くまの子では、どのクラスもおおまかな活動を職員が決めています。0歳児でも自分で部屋に入るタイミングを決めたり、今日は部屋で遊ぶ！と意思表示してくれるに従って試したり、保育士からも子どもたち同士の会話を聞き、「今日は〇〇ちゃんが話している〇〇公園に行ってみようか！」など臨機応変に決めています。幼児さんも選択制保育を行っているため、子どもが大人になったあと、常に異年齢で過ごし、自分で選択していき社会を生き抜くためには必要な力が育っていると思っています。そして、子どもの主体性を尊重した保育を究極に求め、行き着いたのは常に保育園の中では、可能な限り子どもたちのしたいことを叶えること。「子ども一人一人の主体性を尊重する」ということは、保育者が子どもに何も働きかけず、単に子どもを好きなように遊ばせておけば良いというわけではありません。個々の子どもの発達の特長や課程と、興味・関心を踏まえ、子どもが自ら関わりたくなるような環境を構成することが「主体性を大切に保育」です。クラスの年間計画も子どもの思いを生かした計画に変更していきます。子ども自らが関わり、目的をもって過ごす、何に対しても意欲的になります。今までのように保育者がルールを教えるのではなく、それらを子どもたちと一緒に考え、枠組みを作っていくことで、子ども自身が集団の中で力を発揮していくことができ、やがてそれは社会性を身につけることにつながります。さらに、どうすると自分の想いを相手に伝えることができるかも学ぶことができます。

さいたま市緑区という緑が豊かな場所にある保育園だからこその自然とも触れ合うことができ、園庭や公園にはない自然物だったり、スペースだったり、自分のイメージするものと近いものがそこでは必ず見つかったり、それらでストレスを発散することができ、十分な欲求が満たすこともできます。このような環境で安心して過ごす中で、遊びや生活を通じて様々な体験を重ねながら「生きる力」の基礎となる資質・能力が育まれるこの時期に、この保育環境との出会いは、とても豊かで、将来自分で道を切り開く一歩となるに違いないと感じています。

以上が発表内容でした。たくさんの方の前でも緊張した発表でしたが、見に来ていただいた方からはとても好評でした。これから小学校との接続も視野に入れながら、子ども自ら主体的に展開していくことを常に出来る環境をこれからも用意していけたらと思います。

さて2月になると「今年度最後の〇〇」とか、年長さんは「保育園最後の〇〇」ということが増えてきます。保育園生活の中で、多くの友達ができ、たくさん遊んだことと思います。中には、一緒に遊ばないけどいつも憧れている子がいたり、少し手助けが必要な子に自然に手を貸すことができる子がいたり、クラスの中で笑いをとることが好きな子がいたり、たくさん友達と接して、たくさん経験ができたことと思います。それらの中には、楽しかったことばかりではなく、つらかった事、我慢した事、泣いてしまった事、けんかもしたけれど仲直りも出来るようになった事……。それら一つ一つが、これからの子ども達の成長のための栄養になって、心も身体も大きくなっていくのかなと思います。今年度も2ヶ月を切ってしまいましたが、一日一日を大切に有意義で楽しい保育園生活を過ごして欲しいですね。インフルエンザが猛威を振るう時期が再びやってきました。朝の機嫌や食欲、顔色など気をつけていただき、ちょっとした変化や気になることがありましたら、お声がけいただけたらと思います。

### きっとできるでshow!(生活発表会)について

くまの子倶楽部の生活発表会は言葉や表現・身体の発達を見て頂ける行事です。ですので、普段の保育の中でしてきたことがどこまで出来るようになったのか？また、どんな風に子どもたちが表現できるようになったのかをしっかりとみて頂ければと思います。

3・4・5歳児のクラスはこの日の目的から子どもたち自らが考え、何をすべきかを決め、やる気を持って取り組みました。今までイメージしている発表会ともしかしら違ったイメージかもしれないが、子どもたちが主体的に取り組む＝楽しい！だと思います。当日までの過程などをお子さんとたくさん会話し、ブログや写真などで 保護者の方々も楽しんでみて頂けたらと思います。



## 先月の感染症

これといった感染症に罹患したお子さんはいませんでした。  
元気に登園できたこと嬉しく思います。

## 子どもの花粉症について

これから花粉症の時期がやってきます。  
花粉症の症状といえば鼻水、鼻づまり、目のかゆみ、くしゃみが主なものです。中でも子どもの場合は、鼻づまりは見た目ではわかりにくいので、口呼吸が多くなってないか観察しましょう。花粉症の症状は風邪の症状にも似ているので、気になる症状が現れたら早めに受診するようにしましょう。

### 今後の予定

- 3月9日(月)～13日(金) 保護者会(全クラス)
- 3月7日(土) 令和8年度 新入園児説明会(PM)
- 3月28日(土) 卒園式

詳細については後日お手紙やブログにて

お知らせいたします。

## 保護者懇談会について

3月9日(月)から13日(金)の16時～保護者懇談会を行ないます。

9日(月)	0歳児(子育て支援室)	11日(水)	4歳児(ほしの部屋)
	5歳児(ほしの部屋)	12日(木)	3歳児(ほしの部屋)
10日(火)	1歳児(ほしの部屋)	13日(金)	2歳児(ほしの部屋)

★懇談会の後半に初めての試みですが、子育て・成長に関するお話と、懇談会終了後に相談会を心理士さんや言語聴覚士さんなどの専門家をお招きして行います。日程の調整ができたのが、11日(水)と13日(金)のこれから幼児へ上がる2歳児さんと小学校が目の前に少しずつ見えてきた4歳児さんの日です。日頃子育てで「これはどうしてなんだろう??」など疑問がありましたら、この機会に聞いていただけたらと思います。相談会は事前予約制です。後日コドモンにてアンケートを送ります。



- 2日・10日 幼児発表会ごっこ(予定)
- 5日(木) 乳児発表会ごっこ(予定)
- 5日(木) ハッピースタート(大東小) こあら組
- 6日・13日 保幼小連絡会議
- 10日(火) 避難訓練(地震)
- 14日(土) きっと出来るで show!(生活発表会)
- 16日(月) 食育活動(幼児)
- 18日(水) 食育活動(乳児)
- 25日(火)～28日(金) 発育測定期間
- 25日(水) 2月生まれの誕生会

### 今月のうた

- ★乳児★
- ♪ 雪・ふしぎなポケット
- ♪ こぶたぬきつねこ
- ♪ ゆきのぺんきやさん
- ★幼児★
- ♪ カレンダーマーチ
- ♪ 世界中のこどもたちが
- ♪ そうだったらいいのにな
- ★English★
- ♪ BINGO・Hokey pokey ♪

